

2019年2月期決算および

2020年2月期業績予想について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれていません。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社

2019年4月10日

貼付剤による治療文化を世界へ

1

要 旨

2019年2月期 決算

1. 2019年2月期の振り返り
2. 連結損益
3. 地域別売上高
4. 商品別売上高
5. 国内医療用第2世代貼付剤の動向
6. 研究開発パイプライン

2020年2月期 業績予想

7. 連結損益 – 業績予想 –
8. 地域別売上高 – 業績予想 –
9. 商品別売上高 – 業績予想 –
10. 配当予想

参考資料

貼付剤による治療文化を世界へ

2

1. 2019年2月期の振り返り(1)

医療用 医薬品

- ・経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療剤「アレサガ®テープ4mg、同8mg」新発売
- ・Noven社:FDA Warning Letter解除に成功
- ・HFT-290(経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」)の「0.5mg」新用量追加に関する承認事項一部変更承認取得
- ・HP-3000(経皮吸収型パーキンソン病治療剤)の国内製造販売承認申請
- ・HP-5070(経皮吸収型 原発性局所多汗症治療剤)の国内第II相臨床試験開始
- ・経皮吸収型 過活動膀胱治療剤「OABLOK®PATCH」の台湾における製造販売承認取得
- ・経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」の「0.5mg」新用量薬価基準収載および発売
- ・経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ノルspan®テープ」販売会社の変更
- ・HFT-290(経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」)のオピオイド鎮痛剤未使用患者に対する国内第III相臨床試験の終了
- ・HP-3070(経皮吸収型統合失調症治療剤)の米国FDAへ新薬承認申請
- ・HP-3000(経皮吸収型パーキンソン病治療剤)の国内販売契約締結

貼付剤による治療文化を世界へ

3

1. 2019年2月期の振り返り(2)

一般用 医薬品

- ・「ブテナロック®Vα クリーム18g、液18mL」新発売
- ・「サロンパス®」120枚入 新発売
- ・「のびのび®サロンシップ®Fα」新発売
- ・「のびのび®サロンシップ®F」新包装発売
- ・「フェイタス®Zαジクサス®温感」新発売
- ・「アレグラ®FX」56錠入 新発売

その他

- ・2017/2018 Vプレミアリーグ女子 優勝(2年ぶり6度目)
- ・「サロンパス®」世界No.1ブランドに2年連続の認定
- ・「ブテナロック®除菌抗菌スプレー」(雑貨品)新発売
- ・「久光製薬スプリングス」が福井国体において佐賀県代表として2年連続8度目の優勝
- ・自己株式の取得(100万株)を決議
- ・「久光製薬スプリングス」が天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権において2年ぶり8度目の優勝
- ・自己株式の取得(100万株)の終了
- ・子会社の株式譲渡

*久光製薬スプリングス Vリーググランドファイナル開催 対 東レアローズ
4月13日(土) 14時 武蔵野の森総合スポーツプラザ(東京都調布市)

貼付剤による治療文化を世界へ

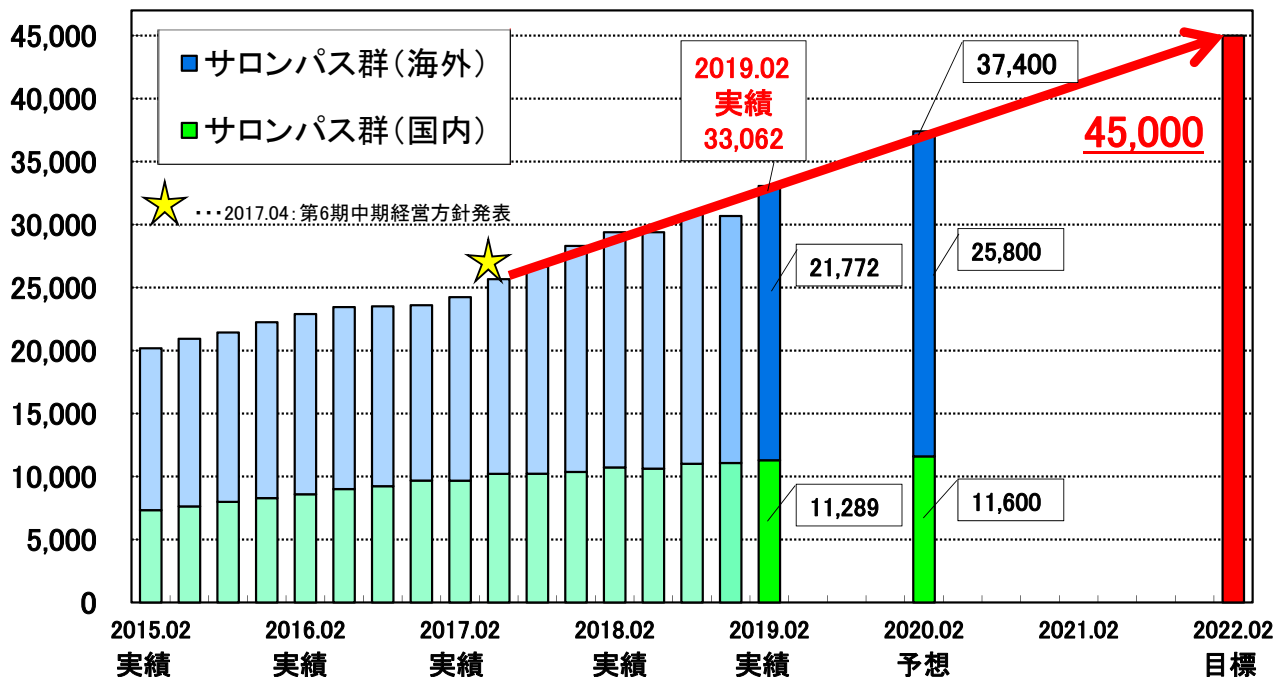
4

1. 2019年2月期の振り返り(3)

<サロンパス群売上推移>

目標:2022年2月期に年間450億円

(移動年計:百万円)



貼付剤による治療文化を世界へ

5

2. 連結損益(1) - 対前期実績 -

単位:百万円

	2018年2月期 実績	2019年2月期 実績	増減額	増減率	2019年2月期 通期業績予想*
売上高	148,466	143,408	-5,057	-3.4%	148,500
売上原価	55,688	54,727	-960	-1.7%	56,000
原価率	37.5%	38.2%			37.7%
販管費	65,836	66,401	+564	+0.9%	68,500
販売促進費	13,227	13,283	+56	+0.4%	15,000
広告費	10,987	13,089	+2,102	+19.1%	13,700
研究費	15,076	13,032	-2,043	-13.6%	14,600
その他	26,545	26,995	+450	+1.7%	25,200
営業利益	26,940	22,278	-4,661	-17.3%	24,000
経常利益	28,245	24,647	-3,598	-12.7%	26,300
親会社株主に帰属する 純利益	19,119	19,204	+85	+0.4%	19,200
為替レート(¥/USD)	112.04円	110.39円			110.00円

<表示方法の変更>

2019年2月期より、「受取ロイヤリティ」等を「売上高」に計上しております。
(2018年2月期も同じ基準に組み替えております。)

* 2018年4月10日公表

貼付剤による治療文化を世界へ

6

2. 連結損益(2) - 主な差異理由 -

単位:百万円

	2018年2月期 実績	2019年2月期 実績	増減額	主な差異理由
売上高	148,466	143,408	-5,057	
売上原価	55,688	54,727	-960	・薬価改定 ・売上構成の変化
原価率	37.5%	38.2%		
販管費	65,836	66,401	+564	
販売促進費	13,227	13,283	+56	
広告費	10,987	13,089	+2,102	・日本および海外での積極的な投資
研究費	15,076	13,032	-2,043	・【前期】HP-3000、HP-3070のPⅢ費用
その他	26,545	26,995	+450	
営業利益	26,940	22,278	-4,661	
営業外収支	1,305	2,368	+1,063	・持分法投資利益の増加 ・為替差損の減少
経常利益	28,245	24,647	-3,598	
特別収支	-551	1,026	+1,577	・【当期】投資有価証券売却益 ・【前期】減損損失
親会社株主に帰属する 純利益	19,119	19,204	+85	

貼付剤による治療文化を世界へ

7

3. 地域別売上高

単位:百万円

		2018年2月期 実績	2019年2月期 実績	増減額	増減率
売上高		148,466	143,408	-5,057	-3.4%
医療用医薬品	日本	73,544	67,384	-6,160	-8.4%
	米国	18,184	15,628	-2,556	-14.1%
	その他地域	3,327	2,869	-458	-13.8%
一般用医薬品 ・ その他	日本	26,865	28,529	+1,663	+6.2%
	米国	9,698	11,137	+1,438	+14.8%
	その他地域	13,455	14,413	+957	+7.1%
その他事業	日本	3,389	3,447	+58	+1.7%

貼付剤による治療文化を世界へ

8

4. 商品別売上高(1) - 医療用医薬品/対前期実績 -

単位:百万円

	2019年2月期 実績			2019年2月期の 対前年増減額			2019年2月期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
医療用医薬品計	85,881	67,384	18,497	-9,175	-6,160	-3,015	-9.7%	-8.4%	-14.0%
フェントス [®] テープ	4,852	4,852	-	-65	-65	-	-1.3%	-1.3%	-
ノルspan [®] テープ	2,060	2,060	-	-18	-18	-	-0.9%	-0.9%	-
ネオキシ [®] テープ	696	696	-	-138	-138	-	-16.6%	-16.6%	-
アブストラ [®] 舌下錠	209	209	-	-8	-8	-	-3.7%	-3.7%	-
アレサガ [®] テープ	230	230	-	+230	+230	-	-	-	-
モーラス [®] テープ群	42,115	41,929	186	-7,620	-7,623	+3	-15.3%	-15.4%	+1.7%
モーラス [®] パップ群	7,447	7,447	-	-951	-951	-	-11.3%	-11.3%	-
内、モーラス [®] パップXR群	5,366	5,366	-	-225	-225	-	-4.0%	-4.0%	-
その他	10,987	9,957	1,029	+2,501	+2,414	+87	+29.5%	+32.0%	+9.3%
Minivelle [®] 群	6,098	-	6,098	-1,529	-	-1,529	-20.1%	-	-20.1%
Vivelle-Dot [®] 群	4,190	-	4,190	-649	-	-649	-13.4%	-	-13.4%
CombiPatch [®] 群	4,428	-	4,428	+251	-	+251	+6.0%	-	+6.0%
Brisdelle [®]	0	-	0	+116	-	+116	-	-	-
Daytrana [®]	2,520	-	2,520	-650	-	-650	-20.5%	-	-20.5%
Noven その他	43	-	43	-644	-	-644	-93.7%	-	-93.7%

貼付剤による治療文化を世界へ

9

4. 商品別売上高(2) - 一般用医薬品・その他/対前期実績 -

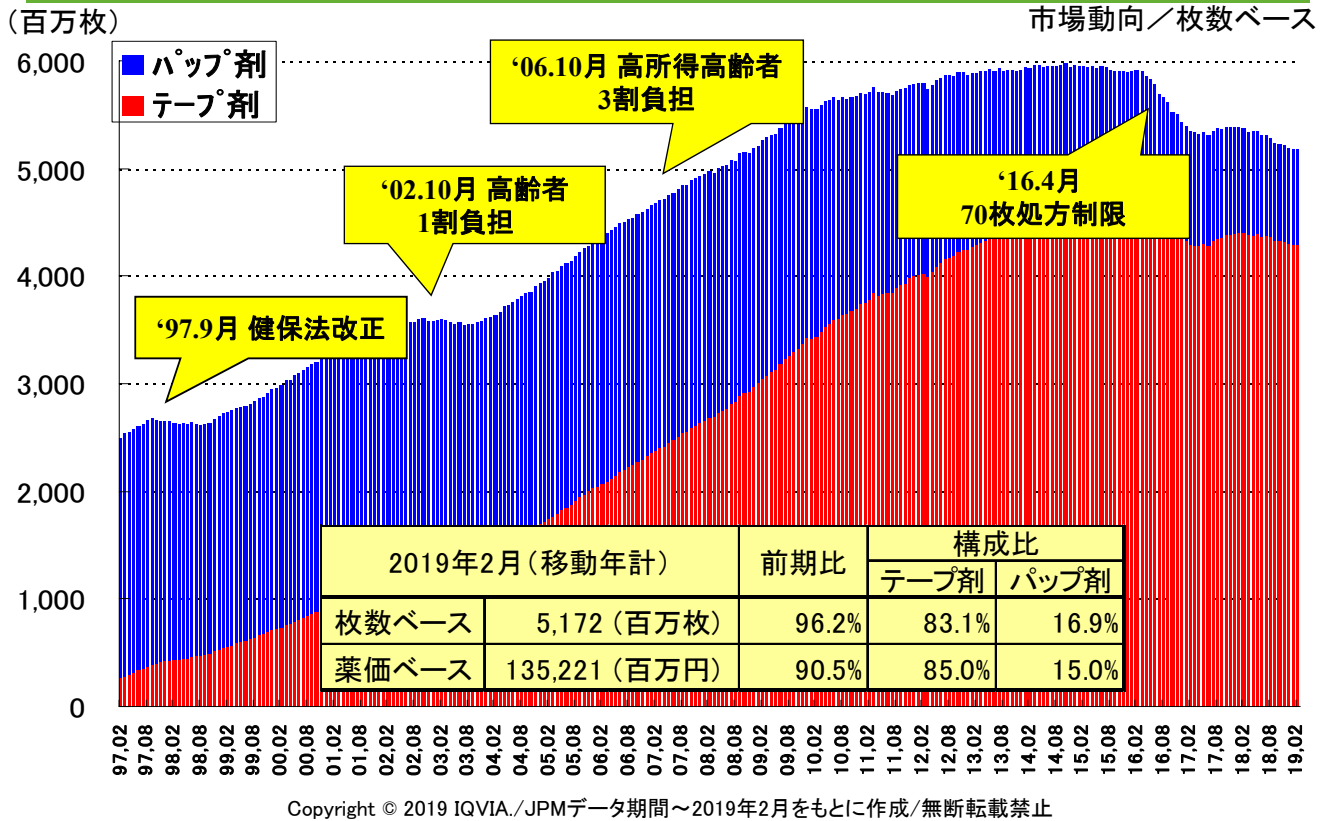
単位:百万円

	2019年2月期 実績			2019年2月期の 対前年増減額			2019年2月期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
一般用医薬品・その他 計	54,079	28,529	25,550	+4,059	+1,663	+2,396	+8.1%	+6.2%	+10.3%
サロンパス [®] 群	33,062	11,289	21,772	+3,670	+569	+3,100	+12.5%	+5.3%	+16.6%
サロンシップ [®] 群	3,414	2,240	1,173	-1,260	-1,000	-260	-27.0%	-30.9%	-18.2%
エアー [®] サロンパス [®] 群	1,789	1,057	732	+72	+63	+9	+4.2%	+6.4%	+1.3%
フェイタス [®] 群	5,811	5,811	-	+632	+632	-	+12.2%	+12.2%	-
ブテナロック [®] 群	1,672	1,672	-	+104	+104	-	+6.7%	+6.7%	-
アレグラ [®] FX	4,509	4,509	-	+1,144	+1,144	-	+34.0%	+34.0%	-
その他	3,820	1,948	1,872	-305	+148	-453	-7.4%	+8.3%	-19.5%

貼付剤による治療文化を世界へ

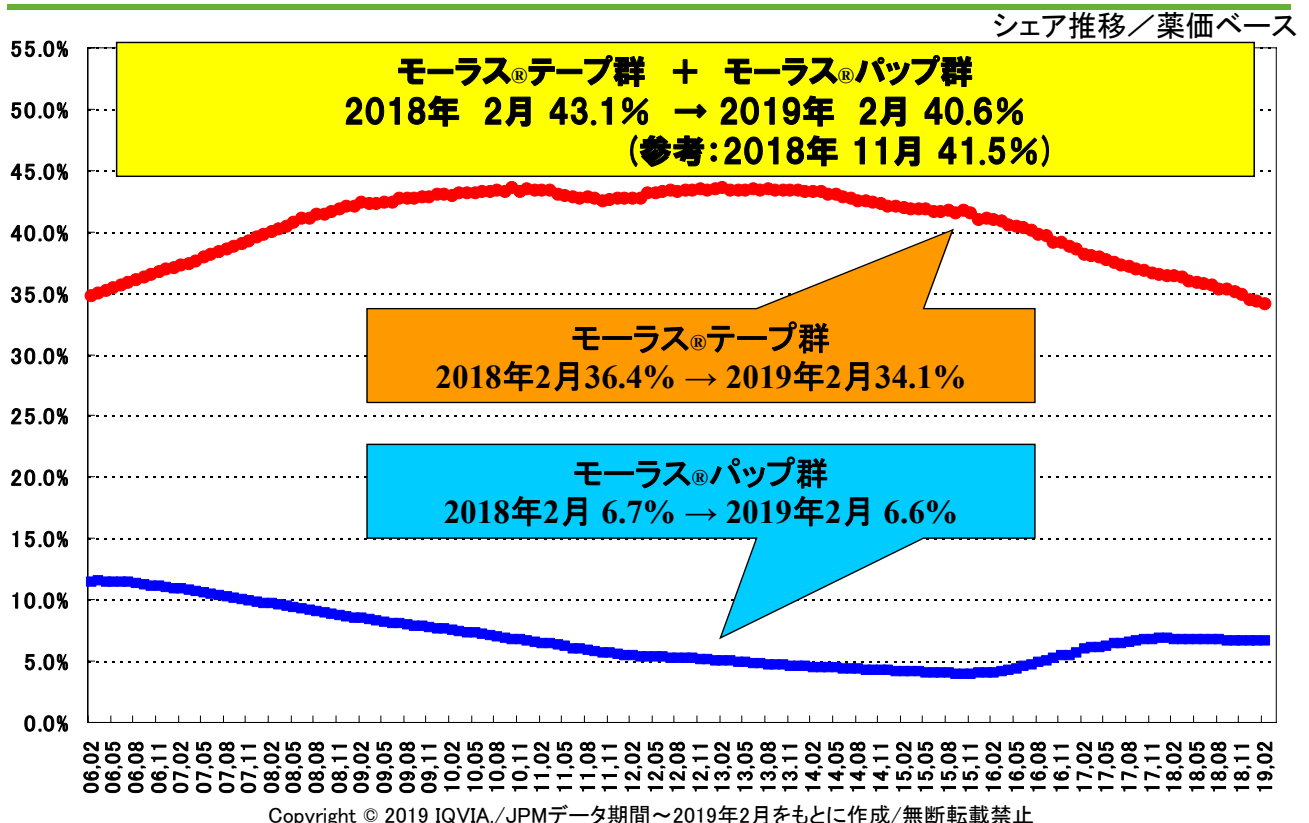
10

5. 国内医療用第2世代貼付剤の動向(1)



貼付剤による治療文化を世界へ

5. 国内医療用第2世代貼付剤の動向(2)



貼付剤による治療文化を世界へ

6. 研究開発パイプライン

	ステージ	テーマ名	対象	剤形	対象疾患名	次のステップ
1	申請中	HP-1010 (後発品)	米	貼付剤	帯状疱疹後の神経疼痛	非開示
2	申請中	HP-3000	日	貼付剤	パーキンソン病	2019年度承認予定
3	申請中	HP-3070	米	貼付剤	統合失調症	2019年度承認予定
4	申請準備中	HFT-290 (オピオイド鎮痛剤未使用患者)	日	貼付剤	がん疼痛	2019年度申請予定
5	フェーズ3	HP-3150	日	貼付剤	がん疼痛	2020年度申請予定
6	フェーズ3*	ATS	米	貼付剤	注意欠如・多動症 (ADHD)	2020年度申請予定
7	フェーズ3準備中	HP-3150	日	貼付剤	腰痛症	2019年度フェーズ3開始予定
8	フェーズ3準備中	HP-3000	日	貼付剤	特発性レストレスレッグス症候群	検討中
9	フェーズ2	HP-5000	米	貼付剤	変形性膝関節症	2020年度フェーズ3開始予定
10	フェーズ2	HP-5070	日	経皮剤	原発性局所多汗症	2020年度フェーズ3開始予定

* 大規模な有効性・安全性試験ではなく、使用性試験(ユーザビリティ試験)を含む4試験を実施

※黄色箇所：2019年1月11日の説明スライドからの変更箇所。

貼付剤による治療文化を世界へ

13

2020年2月期 業績予想

貼付剤による治療文化を世界へ

14

7. 連結損益

-業績予想-

単位：百万円

	2019年2月期 実績	2020年2月期 通期業績予想	増減額	増減率
売上高	143,408	143,500	+92	+0.1%
売上原価	54,727	52,600	-2,127	-3.9%
原価率	38.2%	36.7%		
販管費	66,401	68,000	+1,599	+2.4%
販売促進費	13,283	13,500	+217	+1.6%
広告費	13,089	14,800	+1,711	+13.1%
研究費	13,032	13,000	-32	-0.2%
その他	26,995	26,700	-295	-1.1%
営業利益	22,278	22,900	+622	+2.8%
経常利益	24,647	25,500	+853	+3.5%
親会社株主に帰属する 純利益	19,204	19,400	+196	+1.0%
為替レート(¥/USD)	110.39円	110.00円		

貼付剤による治療文化を世界へ

15

8. 地域別売上高

-業績予想-

単位：百万円

		2019年2月期 実績	2020年2月期 予想	増減額	増減率
売上高		143,408	143,500	+92	+0.1%
医療用医薬品	日本	67,384	66,100	-1,284	-1.9%
	米国	15,628	10,600	-5,028	-32.2%
	その他地域	2,869	3,700	+831	+29.0%
一般用医薬品 ・ その他	日本	28,529	29,600	+1,071	+3.8%
	米国	11,137	12,900	+1,763	+15.8%
	その他地域	14,413	17,800	+3,387	+23.5%
その他事業	日本	3,447	2,800	-647	-18.8%

貼付剤による治療文化を世界へ

16

9. 商品別売上高(1) - 医療用医薬品/業績予想 -

単位: 百万円

	2020年2月期 業績予想			2020年2月期の 対前年増減額			2020年2月期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
医療用医薬品計	80,400	66,100	14,300	-5,481	-1,284	-4,197	-6.4%	-1.9%	-22.7%
フェントス [®] テープ	4,100	4,100	-	-752	-752	-	-15.5%	-15.5%	-
ネオキシ [®] テープ	800	800	-	+104	+104	-	+14.9%	+14.9%	-
アブストラル [®] 舌下錠	200	200	-	-9	-9	-	-4.3%	-4.3%	-
アレサガ [®] テープ	2,400	2,400	-	+2,170	+2,170	-	+943.5%	+943.5%	-
モーラス [®] テープ群	38,100	37,800	300	-4,015	-4,129	+114	-9.5%	-9.8%	+61.3%
モーラス [®] パップ群	7,300	7,300	-	-147	-147	-	-2.0%	-2.0%	-
内、モーラス [®] パップXR群	5,400	5,400	-	+34	+34	-	+0.6%	+0.6%	-
その他	14,800	13,500	1,300	+1,754	+1,483	+271	+13.4%	+12.3%	+26.3%
Minivelle [®] 群	2,500	-	2,500	-3,598	-	-3,598	-59.0%	-	-59.0%
Vivelle-Dot [®] 群	3,400	-	3,400	-790	-	-790	-18.9%	-	-18.9%
CombiPatch [®] 群	4,300	-	4,300	-128	-	-128	-2.9%	-	-2.9%
Daytrana [®]	2,500	-	2,500	-20	-	-20	-0.8%	-	-0.8%
Noven その他	-	-	-	-43	-	-43	-	-	-

貼付剤による治療文化を世界へ

17

9. 商品別売上高(2) - 一般用医薬品・その他/業績予想 -

単位: 百万円

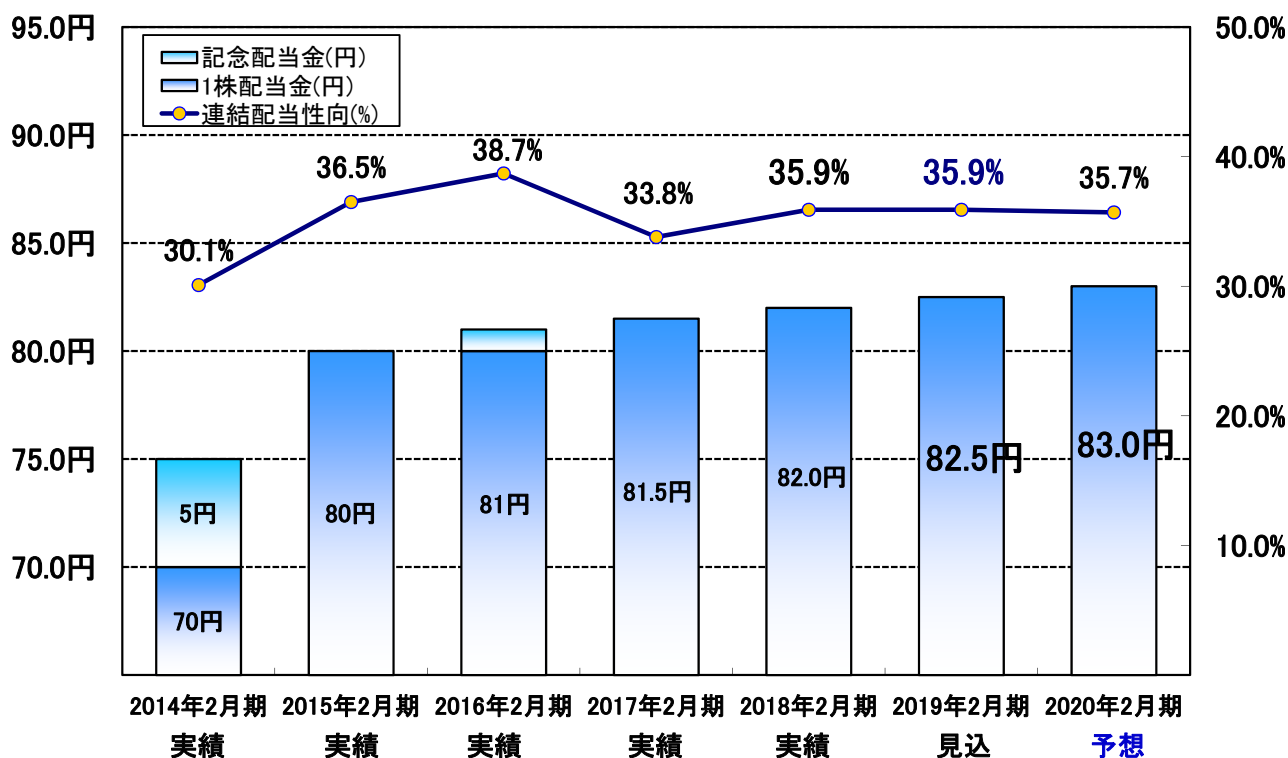
	2020年2月期 業績予想			2020年2月期の 対前年増減額			2020年2月期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
一般用医薬品・その他計	60,300	29,600	30,700	+6,221	+1,071	+5,150	+11.5%	+3.8%	+20.2%
サロンパス [®] 群	37,400	11,600	25,800	+4,337	+310	+4,027	+13.1%	+2.8%	+18.5%
サロンシップ [®] 群	4,100	2,900	1,200	+685	+659	+26	+20.1%	+29.5%	+2.3%
エアー [®] サロンパス [®] 群	2,100	1,200	900	+311	+143	+168	+17.4%	+13.5%	+23.0%
フェイタス [®] 群	5,900	5,900	-	+88	+88	-	+1.5%	+1.5%	-
ブテナロック [®] 群	1,900	1,900	-	+227	+227	-	+13.6%	+13.6%	-
アレグラ [®] FX	3,800	3,800	-	-708	-708	-	-15.7%	-15.7%	-
その他	5,100	2,300	2,800	+1,280	+352	+928	+33.5%	+18.1%	+49.6%

貼付剤による治療文化を世界へ

18

10. 配当予想

➤ 2019年2月期は年間82.5円(中間41.25円)見込 (連結配当性向:35.9%)



貼付剤による治療文化を世界へ

貼るを、未来へ。



Hisamitsu®



東京2020オフィシャルパートナー (外用鎮痛消炎剤)



筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品



肩こり・腰痛・筋肉痛に
第3類医薬品



肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに
第2類医薬品



筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品

<参考資料>

貼付剤による治療文化を世界へ

21

地域別売上高への変更

【従来のスライド】

	2018年2月期 実績	2019年2月期 実績	増減額	主な差異理由
売上高	148,466	143,408	-5,057	
久光個別	112,505	109,269	-3,236	・医薬事業部の売上減少 ・薬粧事業部の売上増加 ・国際事業部の売上増加
Noven社	20,817	17,808	-3,008	・主力商品の売上減少
その他*	15,143	16,330	+1,187	・海外子会社の売上増加

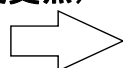
* 売上高“その他”に連結調整額を含めて記載

「連結売上高」－「久光個別売上高」－「Noven社売上高」＝「その他売上高」

(問題点)

- ・「その他売上高」に連結調整の金額を含んでいるので、海外売上高が分かりにくかった
- ・日本に次ぐ売上実績である米国での売上高が分かりにくかった

(変更点)



「連結決算」、「久光個別」、「Noven社」での説明から、
「連結決算」ベースでの説明に一本化し、「地域別売上高」の説明を加えます

貼付剤による治療文化を世界へ

22